ELECOM

5 ボタンレーザーマウス

M-LY2UL シリーズ

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 5 ボタンレーザーマウス "M-LY2UL" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは "M-LY2UL" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-LY2UL" シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならないこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。
破裂により火災やけがの原因になります。
- コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

本製品を次のようなところには置かないでください。
- 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
- 多湿なところ、結露をおこすところ
- 平坦でないところ、振動が発生するところ
- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
- ほこりの多いところ

⚠ 注意

- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

レーザーマウスにおける注意事項

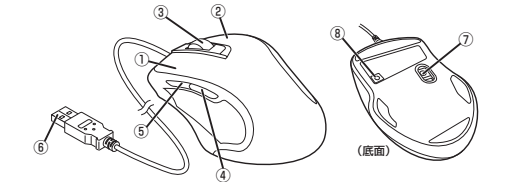
本製品は、JIS C6802 及び国際標準化機関 IEC60825-1 に基づいた CLASS1 に準拠し、安全性を確保しておりますが、下記事項に十分注意した上でご使用下さい。

(1) 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察したり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響を及ぼす可能性があるので絶対におやめください。(レーザー光には肉眼で見えないものもあります。)
(2) マウスの裏面を人の目に向ける事は危険ですのでおやめください。
(3) レーザーセンサーはガラスや鏡の表面では正常に動作しない場合があります。
(4) パソコン用マウス以外の用途に使用しないでください。
(5) 範囲を超えた気温に製品がさらされる場合は、パソコンの電源を切り、気温が範囲内になるまで製品をお使いにならないでください。
(6) 正常に動作しない場合は、パソコンの電源を切り、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

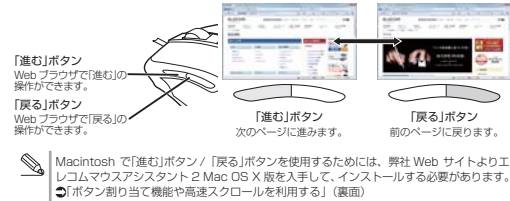
- マウス本体(コード長さ 1.5m) .... 1 個
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) .... 1 部

各部の名称とはたらき

①左ボタン
パソコンの操作の左クリックに使います。

②右ボタン
パソコンの操作の右クリックに使います。

③ホイール
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

④「戻る」ボタン / ⑤「進む」ボタン

Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンを使用するためには、弊社 Web サイトよりエレコムマウスアシスタント 2 Mac OS X 版を入手して、インストールする必要があります。
➲「ボタン割り当て機能や高速スクロールを利用する」(裏面)

⑥USB コネクタ(オス)
パソコンの USB ポートに接続します。

⑦レーザーセンサー
マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※ センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
非可視光線のため肉眼では見えません。

⑧カウント切替ボタン
ボタンを押すたびに、カウント数(マウスカーソルの速度)を 800/1200/1600 の 3 段階で切り替えができます。

Windows® で使用する

Step1 USB ポートを確認する

お使いのパソコンの USB ポートを確認してください。

USB ポート

- USB ポートはどのポートでも使用できます。
- USBハブ経由でも使用できます。ただし、USBハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

Step2 マウスを取り付ける

1 パソコンを起動します。
- Windows® の起動時にログオンするアカウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログオンしてください。
- Windows® が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに挿入します。

- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクタの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USB コネクタの端子部には触れないでください。

3 Windows 標準マウスドライバが自動的にインストールされます。

Step3 動作を確認する

Windows® の「Internet Explorer」でマウスの上下スクロールが正常に動作しているかを確認します。

1 [スタート]ボタンから[すべてのプログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
「Internet Explorer」が起動します。

2 Internet Explorer でお好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。
※ここでは例としてエレコムのホームページを表示させています。

3 マウスのホイールを前後に動かします。

指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

4 表示されているページ上のいずれかのリンクをクリックし、次のページに進みます。

5 「戻る」ボタンを押すと前のページに戻り、「進む」ボタンを押すと次のページに進めば正常です。

アプリケーションによっては、「進む」ボタン / 「戻る」ボタンを操作しても動作しない場合があります。

Mac OS X で使用する

Step1 USB ポートを確認する

お使いのパソコンの USB ポートを確認してください。

USB ポート

- USB ポートはどのポートでも使用できます。
- USBハブ経由でも使用できます。ただし、USBハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

Step2 マウスを取り付ける

1 パソコンを起動します。
Macintosh が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 本製品の USB コネクタを Macintosh の USB ポートに挿入します。

- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクタの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USB コネクタの端子部には触れないでください。

3 ドライバが自動的にインストールされます。

Step3 動作を確認する

Mac OS X に付属の「Safari」でマウスの上下のスクロールが正常に動作しているかを確認します。

1 Dock に登録されている「Safari」のアイコンをクリックします。

「Safari」が起動します。

Safari が Dock に登録されてない場合は、「アプリケーション」フォルダ内の「Safari」をダブルクリックします。

2 Safari でお好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。
※ここでは例としてエレコムのホームページを表示させています。

3 マウスのホイールを前後に動かします。

指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。
- Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンを使用するには弊社 Web サイトよりエレコムマウスアシスタント 2 Mac OS X 版を入手してインストールする必要があります。
➲裏面の「ボタン割り当て機能を利用する」にお進みください。

Mac OS X 10.7 から上下スクロール方向が従来と逆になりました。
マウス設定画面で変更が可能です。

■ マウスを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもマウスを取り外すことができます。

パソコンの起動中に何度も抜き差しを繰り返すと、動作が不安定になることがあります。このような場合は、パソコンを再起動してください。

ボタン割り当て機能や高速スクロールを利用する

ボタン割り当て機能や高速スクロールを利用するには、「エレコム マウスアシスタント２」をインストールする必要があります。
本バージョンでは、Google とのコラボレーションにより、Google 日本語入力のインストールが同時にできます。

エレコム マウスアシスタント２を入手する

エレコム マウスアシスタント２を入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードして下さい。

http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/

エレコム マウスアシスタント２ Windows 版をインストールする

インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。
- Google 日本語入力のインストールにはインターネットへの接続が必要です。

※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxx(.exe)」をダブルクリックします。
※ドライバのバージョンによりファイル名が異なる場合があります。

mouse_driver_XXXX

2 インストーラが起動します。
- 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックします。

3 [次へ(N) >]をクリックします。

4 [OK]をクリックします。

- 他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、[キャンセル]をクリックしアンインストールを行ってください。
- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

5 [次へ(N) >]をクリックします。

6 Google 日本語入力をインストールする場合は、「Google IME をインストールする」をチェックして[次へ(N) >]をクリックします。

- Google 日本語入力がインストールされている場合、または以前に Google 日本語入力をインストールしたことがある場合は、この画面は表示されません。
- Google 日本語入力のインストールにはインターネットへの接続が必要です。

7 [インストール]をクリックします。

8 [OK]をクリックします。
インストールを開始します。

9 [OK]をクリックします。

10 「Google IME をインストールする」をチェックした時は、自動的に Google 日本語入力のインストールがはじまります。

11 必要に応じてチェックして、[OK]をクリックします。

12 インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、[完了]をクリックします。
パソコンを再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント２ Windows 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「プロパティ」をクリックします。
  ※ Windows® 7 で通知領域にアイコンが表示されている場合は、アイコンをクリックしてアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版をインストールする

インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした「ELECOM _Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。
デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウインドウが表示されます。
※ドライバのバージョンによりファイル名が異なる場合があります。

2 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

インストーラが起動します。

3 [続ける]をクリックします。
- 「マウスアシスタント」がインストールされている場合は、[閉じる]をクリックしアンインストールを行ってください。

4 [続ける]をクリックします。

5 [インストール]をクリックします。

6 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。

7 [インストールを続ける]をクリックします。

ファイルのコピーが始まります。

8 インストールが終了したら、[再起動]をクリックして、Macintosh を再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

保証規定

■保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
   (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
   (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
   (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
   (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
   (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
   (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
   (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
   (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
   (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

➡ 使用している場所の光の反射率がレーザーマウスに適していない可能性があります。レーザーマウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

➡ Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「「不明なデバイス」の削除方法」を参照し、デバイス マネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直してください。

➡ 本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

➡ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

➡ スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直してください。

- 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。本製品を一度パソコンから取り外してみて、「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- 以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

本製品をパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。
※ Windows® の起動時は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログオンして下さい。
※ OS により画面表示が異なる場合がありますが操作手順は同じです。

1 デバイスマネージャを表示します。

● Windows® 7、Windows Vista® の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コンピューター](Windows Vista® では[コンピュータ])を右クリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。

3. [デバイス マネージャー](Windows Vista® では[デバイス マネージャ])をクリックします。

● Windows® XP の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ]を右クリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。
3. [ハードウェア]タブをクリックします。

4. [デバイス マネージャ]をクリックします。

2 [デバイス マネージャ]画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除]をクリックします。

3 [OK]をクリックします。

4 本製品を取り外し、パソコンを再起動します。

5 「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直します。

エレコム マウスアシスタント２ Windows 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント２ Windows 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント２ Windows 版をアンインストールしてください。

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

2 以下のいずれかの操作を行います。

●Windows® 7、Windows Vista® の場合
「プログラム」の[プログラムのアンインストール]をクリックします。

●Windows® XP の場合
[プログラムの追加と削除]をクリックします。

3 インストールされているプログラムの一覧から「エレコム マウスアシスタント２」を選択し、[アンインストール](Windows® 7/Windows Vista®)または[削除](Windows® XP)をクリックします。
- Windows Vista® で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行(C)]をクリックします。

※ 以降のアンインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

4 [はい(Y)]をクリックします。
アンインストールが開始されます。

5 アンインストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、[完了]をクリックします。
パソコンを再起動します。

これでアンインストールは完了です。

エレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版をアンインストールしてください。

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 Dock に登録されているアイコンを削除します。

Dock のアイコンを削除するには、「システム環境設定」→「ユニバーサルアクセス」内の「補助装置にアクセスできるようにする」にチェックが入っている必要があります。

2 「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Uninstall」をダブルクリックします。

ELECOM_Uninstall

3 [OK]をクリックします。

4 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。

5 アンインストールが終了したら、[再起動]をクリックして、Macintosh を再起動します。

これでアンインストールは完了です。

基本仕様

製品名	5 ボタンレーザーマウス
製品型番	M-LY2UL シリーズ
対応 OS	Windows 7(～ SP1)、Windows Vista(～ SP2)、Windows XP(SP3) Mac OS X 10.5 ～ 10.5.8、10.6 ～ 10.6.8、10.7 ～ 10.7.1
カウント数	800/1200/1600 (切替可能)
対応インターフェイス	USB
本体寸法	W 68.0 × D 108.0 × H 37.5 mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～ 90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃ / ～ 90%RH(ただし結露なきこと)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。シール形状になっていますので、パッケージからはがして、本マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

5 ボタンレーザーマウス
M-LY2UL シリーズ
ユーザーズマニュアル
2011 年 9 月 30 日 第 2 版
エレコム株式会社

MAK1-M12

ここに保証書シールを
お貼りください。

ELECOM

マウス共通
Windows® 8 補足説明書

このたびは、弊社製マウス製品をお買い上げいただきありがとうございます。本補足説明書は、Windows® 8 で弊社製マウスを使用する際の内容を補足説明しています。
ご使用の際には、必ずご使用の弊社製マウス製品の取扱説明書も合わせてお読みください。

マウスを接続する

ご使用のマウスのタイプにしたがって、接続してください。

■有線マウスの場合

USB コネクターをパソコンに接続して、そのまま使用できます。

■無線マウスの場合

レシーバーユニットをパソコンに接続して、そのまま使用できます。

■ Bluetooth マウスの場合

次の手順で、マウスをパソコンとペアリングします。

1 スタート画面でチャームを表示させ、[設定] – [PC 設定の変更] をクリックし、[デバイス] を選択します。

2 「デバイスの追加」をクリックします。

3 マウスをペアリングモードにします。

ペアリングモードへの入り方については、ご使用の Bluetooth マウスにより異なります。ご使用の製品に付属のユーザーズマニュアルをお読みください。

4 デバイスの選択画面に「製品の登録名（製品により異なります）」が表示されたら、その製品名をクリックします。

「製品の登録名」は、ご使用の Bluetooth マウスにより異なります。ご使用の製品に付属のユーザーズマニュアルをお読みください。

本製品の登録を開始します。

5 ペアリングが終了します。

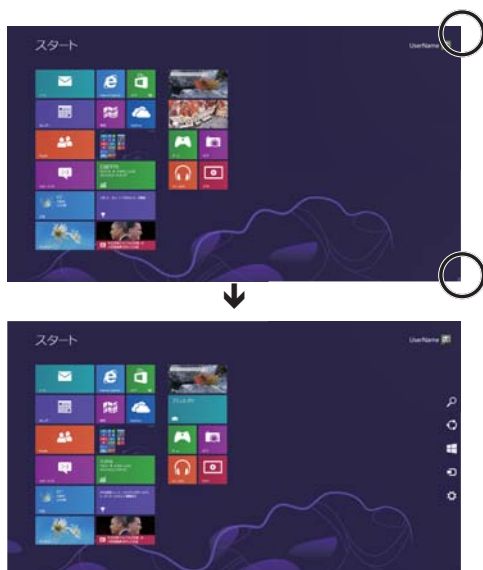
「デバイス」画面に「製品の登録名（製品により異なります。）」が追加されます。

これでマウスを利用できます。

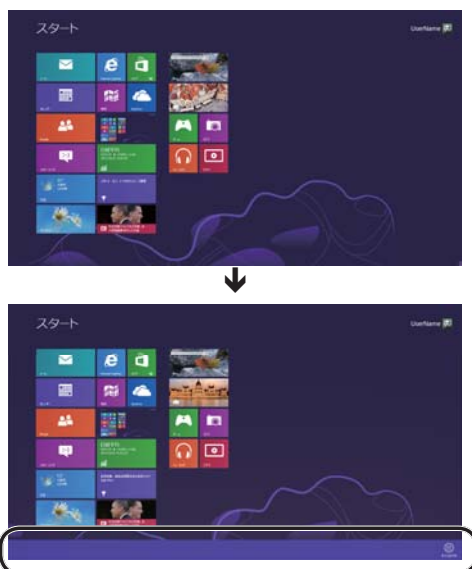
マウスを使用する

Windows® 8 でのマウス操作には次のものがあります。

■チャームの表示

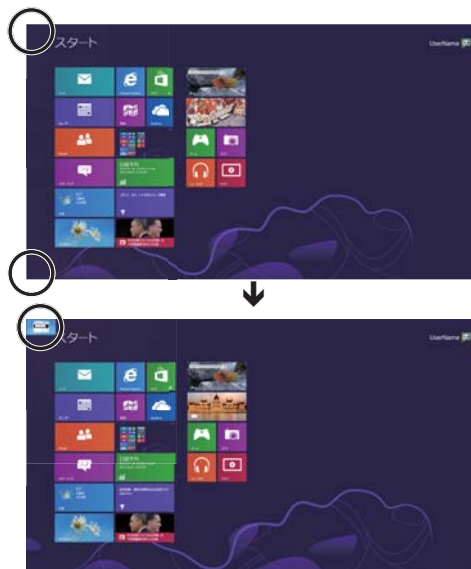
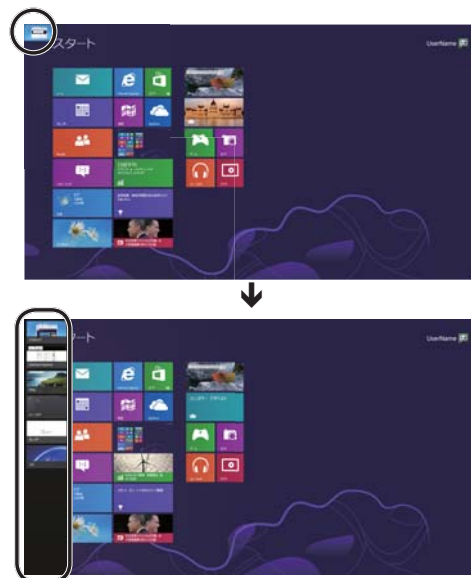
画面右上または右下にカーソルを合わせます。

■アプリバーの表示

画面の任意の場所（アイコンなどのない場所）で右クリックする。

スタート画面の場合

Interner Explorer などの場合

■アプリの切り替え

画面左上または左下にカーソルを合わせます。

次に切り替えられるアプリのサムネイルが表示されます。

そのままカーソルを下または上に動かすと、すべての起動しているアプリのサムネイルが表示されます。

マウス共通
Windows® 8 補足説明書
2012 年 10 月 25 日　第 1 版